



東京都内議会トップ20公開 1位は町田市議会
品川区・墨田区議会が躍進 東京都議会はふるわず18位
「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は10月29日、2017年度「議会改革度調査」の東京都内ランキング上位を公開しました。

東京都内の議会は上位300自治体に12議会がランクインしており、1位の町田市に2位の多摩市、3位の立川市が続きました。特別区では品川区と墨田区が大きく躍進。都民ファーストの会が改革を掲げ注目を集めた東京都は18位にとどまりました。



▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>

▼東京都内の議会ランキングTOP20

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※東京都内は56議会が回答(回答率89%)

順位	議会名	総合順位	前年比	順位	議会名	総合順位	前年比
1	町田市議会	10	+6	11	墨田区議会	255	+195
2	多摩市議会	29	+10	12	八王子市議会	267	+38
3	立川市議会	83	+29	13	三鷹市議会	-	-
4	小平市議会	92	-14	14	武蔵野市議会	-	-
5	東村山市議会	103	-46	15	千代田区議会	-	-
6	調布市議会	111	+4	16	あきる野市議会	-	-
7	国立市議会	158	-3	17	新宿区議会	-	-
8	品川区議会	165	+128	18	東京都議会	-	-
9	瑞穂町議会	235	+20	19	杉並区議会	-	-
10	小金井市議会	253	-40	20	豊島区議会	-	-

■TOP4 議会、注目議会の特徴

- ・1位【町田市議会】「町田をどう創る」などをテーマに高校生と意見交換会を開催。議場のバリアフリー機能として要約筆記者の派遣も実施。事務局に法務担当職員を配置するなど事務局強化も推進。
- ・2位【多摩市議会】多摩市議会災害時業務継続計画を定めており検証・訓練も実施。実行計画を議会基本条例とは別に作成し、議会基本条例は毎年検証。傍聴カードを廃止し自由に入出りが可能。
- ・3位【立川市議会】「防災」などをテーマに市民との意見交換会を開催。後日取り組み状況をネット公開している。行政資料室と議会図書館が連携。タブレットを導入しクラウド活用などICT化も推進。
- ・注目【品川区議会】議会改革の検証を経て「議会改革推進会議」「広報会議」「議会報告会等準備会議」「ICT推進会議」4つの会議体を立ち上げた。区内高校生と地域課題について意見交換会を開催。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 小椋、永尾、青木
TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>